



2019～20年度テーマ

中村ロータリークラブ

例会記録 (2019～2020)

会長/加持 誠 司
幹事/川村 公彦
会報委員長/今西 務

創立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2598

第2729回 令和元年8月7日 (曇り時々雨)

本日のプログラム：会員スピーチ

8月14日(水)：休会 (定款第8条第1節)

8月21日(水)：ゲストスピーチ 永野 涼花様 (短期交換派遣学生)

【会長挨拶】 加持誠司会長

- ・皆さんこんにちは。梅雨明け後、猛暑となり、数日前より台風の影響などで天候不順の今日この頃です。お身体には気をつけましょう。
- ・本年度の国際ロータリーのテーマは「ロータリーは世界をつなぐ」です。しかし、ここ最近、隣国との関係がギクシャクしています。何らかの方法で解決策を見出し仲良くしていけたらいいなと思います。

- ・四万十RCより
クラブ計画書、週報拝受
8/13 (火) 休会のお知らせ
- ・青少年健全育成四万十市民会議より
野外活動開催のご案内 8/26 (月) 9～12時
- ・中村・具同・東山区長会より
第22回犬のフン害防止運動連絡会開催案内
8/16 (金) 10時～市役所3F防災対策室
- ・8/14は休会 (事務局 14～16日夏期休暇)
- ・四国電力 (株) よりライフ&ライト8月号拝受

【幹事報告】 川村公彦幹事

- ・8月のロータリーレート 1ドル=108円
 - ・ロータリー日本財団より確定申告用寄付金領収証拝受 2019年1～6月に寄付した会員
 - ・ロータリーの友 8月号 全員配布
 - ・ロータリー財団事務所より
RI財団室NEWS8月号 全員配布
 - ・ガバナー事務所より
 - 1) ガバナー月信No. 8
 - 2) 地区大会登録のお願い
- 11/23・24 地区大会 アスティとくしま

【委員会報告・会員発言】

■安岡職業奉仕委員長

8/9 (金) 18:30～新ロイヤルホテル四万十で家庭集会を行います。

■杉本野球応援団長

本年度の地区ガバナー杯、全国選抜大会が近づいてきました。皆様方の応援、ご寄付をよろしくお願いします。



【本日のプログラム】 会員スピーチ



■青木 史仁会員

先ほどの杉本野球部応援団長の話ではありませんが、皆様には毎年ご寄付を頂き感謝いたします。

さて、今回はバイクのハーレーの話をして頂きます。昨年、四万十市内でハーレーダビトソンのイベントに行き、気に入ったので早速高知のハーレー販売店に行きました。最新のモデルにはカーナビも付いていて「どこにでも行ける！」と思い、帰る途中に購入予約をしました。まずは私が気持ちよく乗っていたのですが、嫁さんも乗りたいということで、後ろに乗せていたのですが、自分も運転したいと言い出しました。早速、3月の春休みに免許を取得し、4月になって嫁さんもハーレーを購入しました。

休日は、田辺さん、弘内さん達とハーレーのチームを作りツーリングを楽しんでいます。

■荒川 泰士会員

皆さんご無沙汰です。今期出席委員長ですが、仕事の関係上、6~7月と多忙で中々出席できませんでした。

現在、労働力不足が社会問題となっています。特に福祉施設の業界でも人手不足は大変深刻な状態で、現在、外国人を受け入れ、そのための介護福祉セミナーを全国で行っています。ヴェトナムやフィリピン等からの比較的高学歴で優秀な研修生が多いです。現在幡多地域では、宿毛市の大井田病院、土佐清水市のイナン病院等が、外国人労働者を受け入れています。

施設の利用者さんたちも、最初は外国人ということで拒否反応を示しますが、慣れてくると「とっても優しい」と好印象のようです。彼らは日本で介護から看護等を学び、その知識を母国に持ち帰ることを目的に頑張っています。

■一藤 勝之会員

情報委員会の話をさせていただきます。情報委員会は新会員に対して、ロータリーの規約や組織運営等の情報を提供する事です。

ロータリークラブは1905年、アメリカ・シカゴに最初のクラブが誕生。メンバーはクラブにおいて1業種1人が原則であったが、現在その縛りは緩められている。「国際ロータリー」は世界初の奉仕クラブ団体であり、200以上の国と地域に33,000近くのクラブを擁し、会員数は120万人以上である。1920年、東京府に日本初のロータリークラブを創立した。クラブ数2,287、会員数88,328人（2014年12月末・ロータリー公式誌による）。日本は3ゾーン編成で、34の地区に分かれている。

■井上 克彦会員

昨日から夏の甲子園大会が始まりました。今大会の話題は岩手県の大船渡高校、最速163キロ右腕、佐々木朗希投手です。県大会では花巻東と決勝戦となり、2-12で敗れ甲子園出場はならなかった。決勝戦で佐々木は先発メンバーから外れ最後まで出場することはなかった。

この件は賛否両論で「監督は選手を守った」という賛成派と、「挑戦させてやりたかった。選手達がかわいそう」という反対派が入り乱れ、世間を賑わす事となった。大船渡の国保監督は試合後、「佐々木は投げられる状態であったかもしれないが、故障を防ぐことを第一に考え判断した」と話した。

勝利至上主義に偏り気味だった高校生の甲子園大会に、何か考えさせられる出来事でした。

【ニコニコ箱】

梅原会員：スマイルシンデレラ「渋野プロ」感動をありがとう！

小松会員：月替り会席メニューをPRしています。高知の「おいしい」で有名な店のシェフが毎月2回指導に来て作っていますので、レベルは高いと思います。

【出席報告】 ・会員総数54名（免除会員3名）

・本日の出席/33名 73.33%

・先々週の訂正 MU3 65.22%→73.33%